

# 少年サッカー 8強決まる

## 市民タイムス・カガミ杯

第32回市民タイムス少年サッカー新人戦・カガミカップ(市民タイムス、松本市サッカー協会主催、カガミグループ協賛)が5日、開幕した。県内の64チームが出場し、松本市内の7会場で3回戦までが

行われ、ベスト8が出そろった。準々決勝以上は11日に同市の総合球技場アルウィンを主会場に行われる。

小学5年生以下を中心とした県内最大規模の新人戦で、選手たちの果敢なプレーが光った。8強には中信か

ら松本山雅U-11、塩尻西サッカースクールスポーツ少年団、堀金サッカースポーツ少年団、アンテロープ塩尻ジュニアの4チームが勝ち上がった。東北信勢ではFCリガレ上田、中野サッカースポーツ少年団、篠ノ井ジュニアサッカークラブ、FCフェローズジュニアが8強入りした。

松本平広域公園陸上競技場であった開会式で、菅野サッカースポーツ少年団の上條鉄平主将(11)＝菅野小学校5年＝が「支えてくれる全ての人に感謝し正々堂々プレーします」と宣誓した。大会



真剣なまなざしでボールを追い、初戦突破を目指す選手たち(梓川FC-吉田JFC)

長の新保力・市民タイムス社長は「練習の成果を存分に発揮して」と活躍を願い、カガミグループを代表して大和ホーム工業の成田秀文専務が「親子2代にわたる出場者もいる息の長い大会になった。最後まで諦めずプレーして」と激励した。

(荘 隆子)

【結果、関連記事、写真グラフィック13面に】